

平成31年度

事業計画



社会福祉法人 横浜市社会事業協会

【施設概要】

名称	種別	所在地	定員
本部事務局		泉区中田東 3-15-2 中田町センタービル 202	
アテイン	就労継続支援 A 型	泉区中田東 3-15-2 中田町センタービル 201	10
グループホームアンダー	共同生活援助	保土ヶ谷区常盤台 64-18	13(2 ホーム計)
よこはまりバーサイド泉 ※放課後等デイの名称は「よこはまりバーサイド泉わかば」	障害者支援施設	泉区下飯田町 355	施設入所 60 生活介護 80 短期入所 6 児童デイ 5
よこはまりバーサイド泉Ⅱ光梨	生活介護	泉区下飯田町 1374-2	20
よこはまりバーサイド泉Ⅲのぞみ・ひまわり	生活介護	泉区下飯田町 811-6	生活介護 20 放課後等デイ 5
居宅サポート・リバーサイド泉	居宅介護等	泉区和泉中央北 6-3-13	
グループホームゆい	共同生活援助	泉区泉中央北 6-26-8	29(7 ホーム計)
グループホームサンライズ	共同生活援助	泉区和泉町 1197-1	16(2 ホーム計)
横浜中央浩生館	更生施設	南区中村町 3-211	入所 68 通所 24 訪問 10
インカル	就労継続支援 B 型 就労移行支援	中区翁町 1-3-9 タムラビル 2 階	就労継続支援 B 34 就労移行支援 6
グループホームすてら縁	共同生活援助	南区真金町 1-6-55 阪東橋 ステラ	10
横浜市大岡地域ケアプラザ	地域ケアプラザ	南区大岡 1-14-1	通所介護 30
横浜市箕沢地域ケアプラザ	地域ケアプラザ	中区箕沢 13-204	通所介護 40
横浜市保土ヶ谷区精神障害者生活支援センター	精神障害者生活支援センター	保土ヶ谷区川辺町 5-11	
横浜市鶴見区精神障害者生活支援センター	精神障害者生活支援センター	鶴見区豊岡町 28-4 ハーモニーとよおか 4 階	
横浜市多機能型拠点こまち ※診療所の名称は「なごみクリニック」	多機能型拠点	瀬谷区二ツ橋町 489-45	生活介護 40 児童デイ 5 短期入所(医療型 10、福祉型 5)

(名称の網掛けは、指定管理施設)

《経営理念》

夢と希望のもてる誰もが住みやすい社会との架け橋を築く

《基本理念》

- 1 人々に共感と信頼の得られる社会福祉事業を行うことにより、人々の安心した暮らしの実現を支援します。
- 2 地域の関係機関と連携しながら、地域における福祉の環境づくりに貢献します。
- 3 堅実かつ効率的な経営に務め、サービスの質の向上と安定的な提供を確保します。

法人本部

1. 事業計画

基本方針
<p>平成 31 年度は、新規事業所の開設予定はないものの、泉区内で運営中の相談支援事業所 3 事業所を統合し機能強化するとともに、インカルの利用定員を 20 名から 40 名に引き上げ、利用者のニーズに応じた事業展開を図る。</p> <p>その一方、ご利用者様へ安定したサービスを提供するためには、職員一人ひとりが健康でいきいきと働き続けることができる職場環境の構築が重要となってくる。平成 31 年度は、そのために必要な対策を講じていく。</p>
重点目標
<p>1. 法人本部</p> <ul style="list-style-type: none">① 職員一人ひとりが働きやすい職場環境の構築② 職員採用・定着支援の強化③ 健康経営の推進 <p>2. IT 推進室</p> <ul style="list-style-type: none">① ホームページのリニューアル② Windows7 搭載のパソコンの入れ替え③ 職員データベースのリニューアル <p>3. アテイン</p> <ul style="list-style-type: none">① A 型利用者の業務範囲の拡大 <p>4. グループホームアンダー</p> <ul style="list-style-type: none">① 居住環境の整備② 研修機能の強化
目標達成のための対応策
<p>1. 法人本部</p> <ul style="list-style-type: none">① 職員一人ひとりが働きやすい職場環境の構築<ul style="list-style-type: none">(ア)職場のパワーハラスメント防止措置の義務化への流れを受けて、必要となる対策を整備する。(イ)職員の資格取得を支援するための制度を整備する。(ウ)パートタイム・有期雇用労働法の改正(2020 年 4 月)を踏まえ、非正規職員の待遇見直しに向けた検討を行う。(エ)年次有給休暇の取得を推進し、年 10 日以上有給休暇を付与する職員には、最低 5 日の年次有給休暇取得をさせる。② 職員採用・定着支援の強化<ul style="list-style-type: none">本部事務局総務課に新たに人事係を設ける。人事係では、採用活動及び職員定着

に向けた諸活動を行う。特に新卒の新採用職員に対しては、定期的な面接、研修機会の設定により、きめ細やかな定着支援を行う。

③ 健康経営の推進

(ア) 昨年度に引き続き、よこはまウォーキングポイントに事業所単位で参加し、歩くことによる健康づくりを勧奨する。

(イ) 泉区駅伝大会参加など、スポーツによる健康づくりを勧奨する。

(ウ) 横浜市健康経営認証「クラス AA」取得を目標に準備を行う。

(エ) 心の健康づくりについて、職員のサポートを行う。

2. IT 推進室

① ホームページのリニューアル

4 月より法人、横浜市指定管理の 5 事業所及び横浜市多機能型拠点こまちのホームページを、年内に全事業所のホームページをウェブアクセシビリティに対応したリニューアルを行う。

② Windows7 搭載のパソコンの入れ替え

2020 年 1 月に Windows7 のサポート終了が予定されている。当該機種 110 台の Windows10 への入れ替えを順次行う。

③ 職員データベースのリニューアル

2009 年度より運用している現行の職員データベースでは、労働契約法改正による有機雇用契約職員の無期雇用転換への事務対応が課題となっている。この課題を解消するために、職員データベースのリニューアルを行う。

3. アテイン

① A 型利用者の業務範囲の拡大

アテイン業務拡大のため、事務作業を中心に業務の切り出しを行い、業務範囲を拡大する。

4. グループホームアンダー

① 居住環境の整備

開設から 7 年が経過し、洗濯機、乾燥機など通常の家庭に比べて使用頻度の高い家電が老朽化してきたため、交換を行う。

② 研修機能の強化

多様な支援ニーズに対応するため、事業所内部の研修を実施するとともに、関係団体主催の外部研修にも積極的に参加する。

2. 稼働目標

事業名	稼働数(1日平均)	
	H30年度	H31年度
アテイン(定員10名)	9.5人	9.5人

事業名	稼働数(1日平均)	
	H30年度	H31年度
アンダー常盤台(定員6名)	5.8人	5.8人
アンダー中里台(定員7名)	6.8人	6.8人

事業所名 横浜市中央浩生館

1. 事業計画

基本方針
1. 個人の尊厳を重んじ、適切なサービスを提供し、自立への支援を行う。 2. 快適な生活環境づくりに努める。 3. 施設の社会参加を目指し、積極的に地域交流に努める。
重点目標
1. 入所事業、通所(訪問)事業の利用定員を確保する。 2. 利用者の自立を支援する。 3. 地域貢献事業及び地域行事へ積極的に参加し地域交流を行う。
目標達成のための対応策
1. 実施機関、医療機関、自立支援施設等へ、当施設の事業説明及び利用提案を行うとともに、ニーズを聞き取り、施設の環境整備を行い利用者満足度向上を図る。 2. 実施機関や関係機関と連携し、利用者のニーズに沿った自立支援を行う。 3. 南区高齢者等定期訪問事業を推進し、南消防団や地域行事にも積極的に参加するとともに、地域の方々を施設行事に招待する。

2. 稼働目標

事業名	昨年度目標数(1日平均)	
	平成30年度	平成31年度
入所(定員68名)	68人	68人
通所(定員24名)	20人	22人
訪問(定員10名)	10人	10人